

乳がん検診は無料です!

- 江戸川区では検診受診のきっかけとして、今年度41歳になられる方へ「**無料クーポン券**」をお送りしています。

有効期限 令和5年3月31日

※予約受付期限：令和5年3月7日

- 検診自体は通常15分程度で終わります。**

あなたの健康のために、がんを早期発見し、治療できるよう、検診をお受けください。

- ★予約状況によっては、期限内に予約が取れずにクーポン券が使用できなくなる場合があります。お早めのご予約をお願いします。
- ★このご案内が、既に受診済みの方、現在治療中の方に届いた場合にはご容赦ください。
- ★検診の対象は江戸川区に住民登録をしている方です。転出された方は、転出先の区市町村にご確認ください。

受診の流れ

1 会場を決める

検査会場	検査の種類
医師会医療検査センター	マンモグラフィ検査・超音波検査
東京臨海病院	マンモグラフィ検査
江戸川病院	マンモグラフィ検査

2 予約する

【予約先】江戸川区医師会医療検査センター

☎ 03-5676-8818



インターネット予約

3 受診する

予約した会場へ下記の持ち物を持ってご受診ください。

- クーポン券 ●本人確認のできる書類

※クーポン券の持参がなくても無料で受診できます。

4 結果を確認する

約1か月後に郵送でお届けします。

「要精密検査」になったら必ず精密検査を受けましょう。

※精密検査は保険診療となり有料です。

乳がん検診について

江戸川区の乳がん検診は下記の通り無料で実施しています。**40歳からのマンモグラフィ検査は2年に1回、前年度未受診の方が受診できます。**(クーポン券の送付が無くても無料で受診できます。)

対象	検査内容	検査時間目安
30～39歳の女性	超音波	10～15分 ※待ち時間除く
40～64歳の女性	超音波またはマンモグラフィ	
65歳以上の女性	マンモグラフィ	

※超音波とマンモグラフィの両方の受診は不可。
※マンモグラフィは前年度未受診者のみ受診可能。

会場

江戸川区医師会医療検査センター
江戸川区船堀4-1-1(タワーホール船堀6階)
※マンモグラフィ検査のみ、東京臨海病院・江戸川病院でも受診可。

がん検診のデメリット

- ①がん検診ではがんが100%見つかるわけではありません。どんなに優れた検査でも「絶対」はありません。やむを得ずがんを見逃してしまうことがあります。(偽陰性)
- ②結果的に不要な治療や検査を招くことがあります。がんでないのに「がんの疑い」と判定されてしまったり(偽陽性)、健康や生命に影響しない微小ながんを見つけてしまうこと(過剰診断)により、余分な精密検査を受けることによる身体的・心理的な負担がかかってしまうことがあります。
- ③偶発症のリスクがあります。例えばX線などによる放射線被ばくによりがんの誘発や、遺伝的影響は否定できませんが、極めて低い確率です。

●職場の皆様へ

本検診は対象年齢の方に受けていただきたく、実施しているものです。対象の方が検診のための休暇を願い出た場合は、ご協力をお願いします。

編集：東京都福祉保健局、発行：江戸川区

令和4年度 乳がん検診(無料)のお知らせ

乳がん検診を受けましょう。



詳細はポータルサイト
[TOKYO#女子けんこう部]へ

東京都乳がん検診
普及啓発事業
公式キャラクター
モモ



PostPet™
©2022 PostPet Inc.

**乳がん検診は
2年に1回、40歳から受けられます。**

日本人女性の9人に1人がなるという乳がん。早期発見・早期治療により90%以上の人が助かることがわかっています。2年に1回の定期的な乳がん検診の受診と日頃から乳房に変化がないかをチェックする習慣が大切です。

[出典：東京都福祉保健局、承認番号：4福保保健第423号]



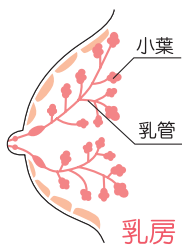
健康部健康推進課健診係

☎ 5662-0623

江戸川区



乳がんは、乳腺にできるがんです。乳房には小葉(母乳を作る場所)と乳管(母乳の通り道となる管)があり、小葉と乳管をまとめて乳腺といいます。



乳がんの発症リスクが高い人

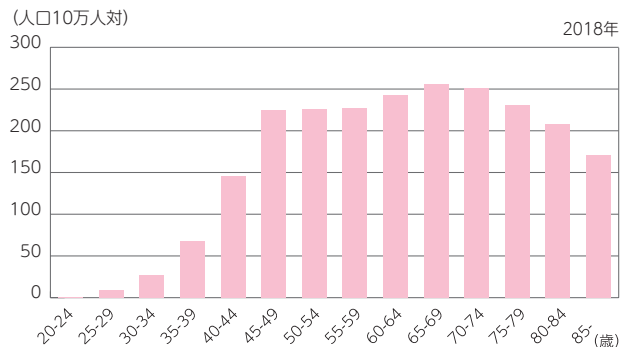
- 初潮年齢が早い、閉経が遅い
- 初産年齢が高い、出産歴がない、授乳歴がない
- 血縁者(特に母・姉妹・娘)に乳がんになった人がいる
- 閉経後の肥満
- 飲酒、喫煙、運動不足といった生活習慣

当てはまる人が必ず乳がんになるわけではありません。当てはまらない人でも乳がんになる可能性があります。

乳がんになる人は30歳代後半から増加し、40歳以上の働き盛りの年代にも多く、この年代の女性の**がん死亡原因のトップ**です。しかし、乳がんは、早期のうちに治療すれば、**90%以上**の人が助かる*ことがわかっています。

*ここでいう「助かる」とは、診断時からの10年相対生存率です。
(出典:公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計2021」)

乳がんになった人の割合(全国・女性)



*上皮内がんを除く
※出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

「乳がん=しこり」と思われていますが、小さながんはしこりとして触れません。自覚症状がなくても、**40歳から2年に1回、定期的に**乳がん検診を受診することが大切です。

検診の内容

● 質問(問診)

● 乳房エックス線検査(マンモグラフィ)

乳房専用のエックス線装置で、左右の乳房を片方ずつ挟み、乳房を圧迫して平坦にしてエックス線写真を撮ります。



- 圧迫する時間は片側数十秒ほどです。
- 月経前1週間を避けると痛みが少ないと言われています。
- 圧迫することで、異常を見つけやすくなり、放射線による被ばく量を減らすことが可能です。

検診はどこで受けられる?

● 江戸川区のがん検診(無料)

● 職場の検診(実施しているか、各職場にご確認ください)

● 人間ドック など

☆職場の検診等で乳がん検診を受診する方は区の検診はご遠慮ください

検診で「要精密検査」となった場合は、その後必ず精密検査を受けてください。*

*検診では、がんではないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つからない場合があります。

乳がんを早期に発見するためには、日頃から乳房の状態を意識する生活習慣=「ブレスト・アウェアネス」が大切です!※
※検診対象世代ではなくても大切です

- 1 普段から乳房をチェックして、自分の乳房の状態や月経周期による変化*を知っておきましょう。
※月経前に乳房の張りを感じ、月経後半には張り感が減少していきます。
- 2 乳房の変化に気を付けましょう。
- 3 気になる変化に気づいたときには、検診を待たずにすぐに乳腺外来のある医療機関を受診しましょう。
- 4 自覚症状がなくても、40歳から2年に1回、定期的に検診を受診しましょう。

見るときのポイント

鏡に向かい次の姿勢を取り、乳房の変化をチェック

両腕を高く上げる 両腕をまっすぐに下ろす 両腕を腰にあてる



こんな変化はありませんか?

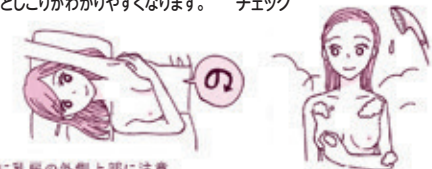
- ひきつれ
- くぼみ
- ただれ

触るときのポイント

- 3~4本の指をそろえ10円玉大の「の」の字を書くようにして、乳房全体をゆっくり触る
- 特に乳房の外側上部に注意
- 脇の下もチェック

仰向けに寝た姿勢や、お風呂に入った時に石けんのついた手で触るとしこりがわかりやすくなります。

乳首を軽くつまんで、血液などの異常な分泌物がないかチェック



※特に乳房の外側上部に注意

こんな変化はありませんか?

- 乳房のしこり
- 脇の下のしこり
- 乳首からの分泌物